

遊びを通して人間力形成

薫風満天フィールド交流塾 地域との交流 協調性も育む



男鹿市加茂のキャンプでは地域の人たちと交流した

県立大学が提案する、大学の資源を生かした教育プログラム「薫風満天フィールド交流塾」（通称・クンフリー）を紹介したい。この取り組みは文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」（学生支援G.P.）に採択されている。本学のHPでは「様々な活動・体験を通して、学生の人間力を高め、人間性豊かな社会人を育成するための新しい取り組み」と紹介されている。

私はプログラムが始まった年に参加してきたが、運営・指導に当たる先生方の話を聞いて、「この塾は遊びを通して、人生にスパイスのようなものを与えてくれる場所なのではないか」と感じている。

メニューはさまざまで、山菜採りや雪祭りなどその時々ならではのものもあれば、複数回にわたるサークル的活動や、三〜四カ年計画で進めている活動もある。学生側の要望から生まれた計画も数多くあり、学科、学年、職員を問わず参加者を募っている。最近では八月九

日と十日に学生が主体となり、男鹿市加茂地区でキャンプ「加茂LIVE」を行った。同地域の漁師ご夫妻を「おじさん、おばさん」と呼んで、一緒に料理をしたり、ご飯を食べたりと楽しく過ごし、その交流の中でコミュニケーション力や協調性がはぐくまれるのを感じた。

これまでの参加者が秋田キャンパスの学生に偏りがちだったが、今回は本荘キャンパスの学生も参加し、学生同士の親交も深まった。初日の夜は学生によるLIVEが行われた。楽しそうな様子に誘われ、近くでキャンプをしていた岩手大学の学生が訪ねてきたことから、思いがけない大規模な交流ともなった。二日目は県内を拠点に活動している三組の演奏者の方々のLIVEを地元の方々と鑑賞し、大成功を収めた。

クンフリーは私たちにきつかけと可能性を与えてくれる親交も深まった。初日の夜は学生によるLIVEが行われた。楽しそうな様子に誘われ、近くでキャンプをしていた岩手大学の学生が訪ねてきたことから、思いがけない大規模な交流ともなった。二日目は県内を拠点に活動している三組の演奏者の方々のLIVEを地元の方々と鑑賞し、大成功を収めた。

クンフリーは私たちにきつかけと可能性を与えてくれる親交も深まった。初日の夜は学生によるLIVEが行われた。楽しそうな様子に誘われ、近くでキャンプをしていた岩手大学の学生が訪ねてきたことから、思いがけない大規模な交流ともなった。二日目は県内を拠点に活動している三組の演奏者の方々のLIVEを地元の方々と鑑賞し、大成功を収めた。

2008.9.5 秋田魁新報

（田口奈穂美・アケリネス学科）